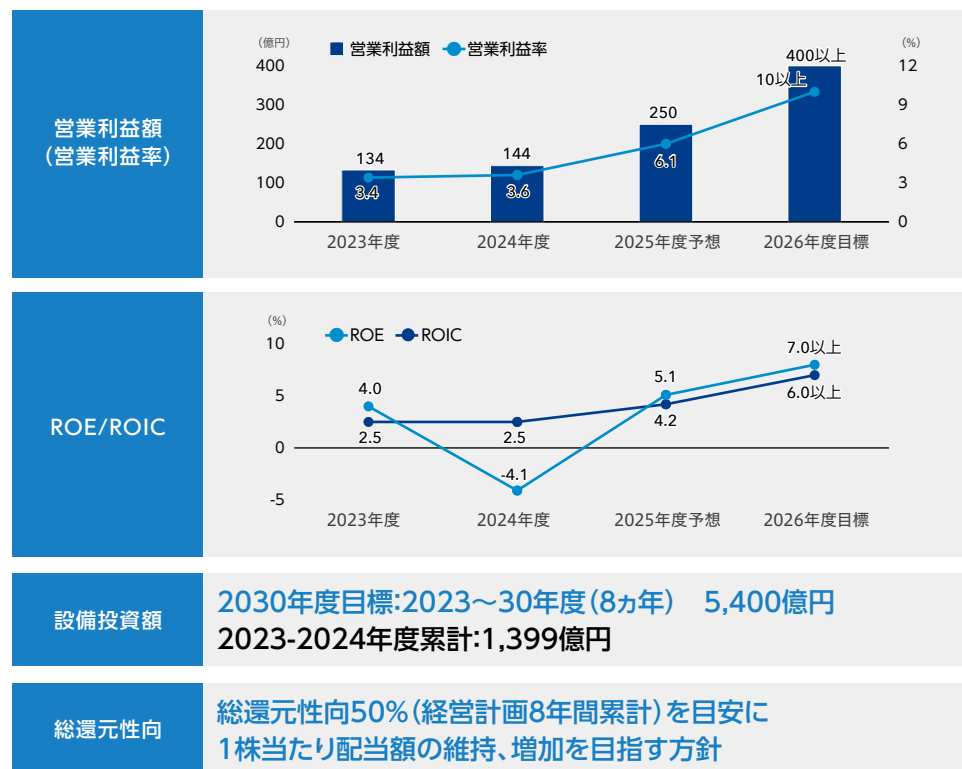


経営計画「Mission2030」

デンカのビジョンに掲げるミッションの実現に向けて、2030年のゴールに取り組む経営計画が「Mission2030」です。事業価値創造、人財価値創造、経営価値創造の3つを成長戦略として、経営重要課題（マテリアリティ）▶P.31-33に基づき目標・KPIを定めて企業価値向上に取り組んでいます。しかし、経営計画策定時から世界経済や需要環境などの前提条件が変化したことや、足元の業績が悪化していることを受け、現在、経営計画の見直しを行っています（2025年度中に公表予定）。

2024年度までの実績と2030年目標



MISSION

2030年までに、
人財・経営価値を高め
スペシャリティ・メガトレンド・
サステナビリティの
3要素をそなえた
事業価値創造に集中する。

3つの成長戦略

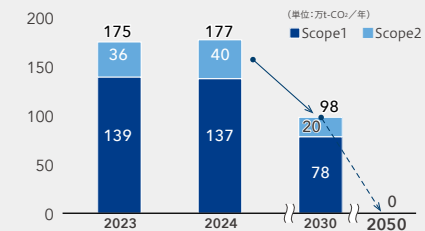


3要素



CO₂排出量

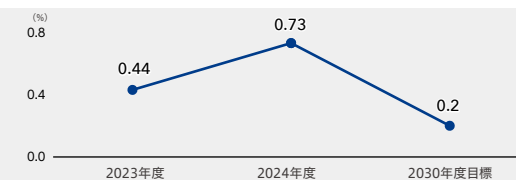
2030年度目標:
13年度比60%削減
(100万t)



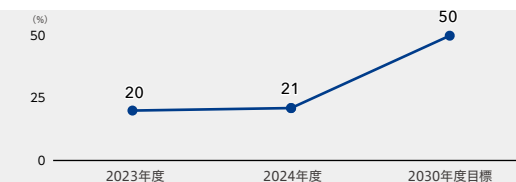
再生可能エネルギー 発電最大出力

2030年度目標:150MW
2024年度:147MW

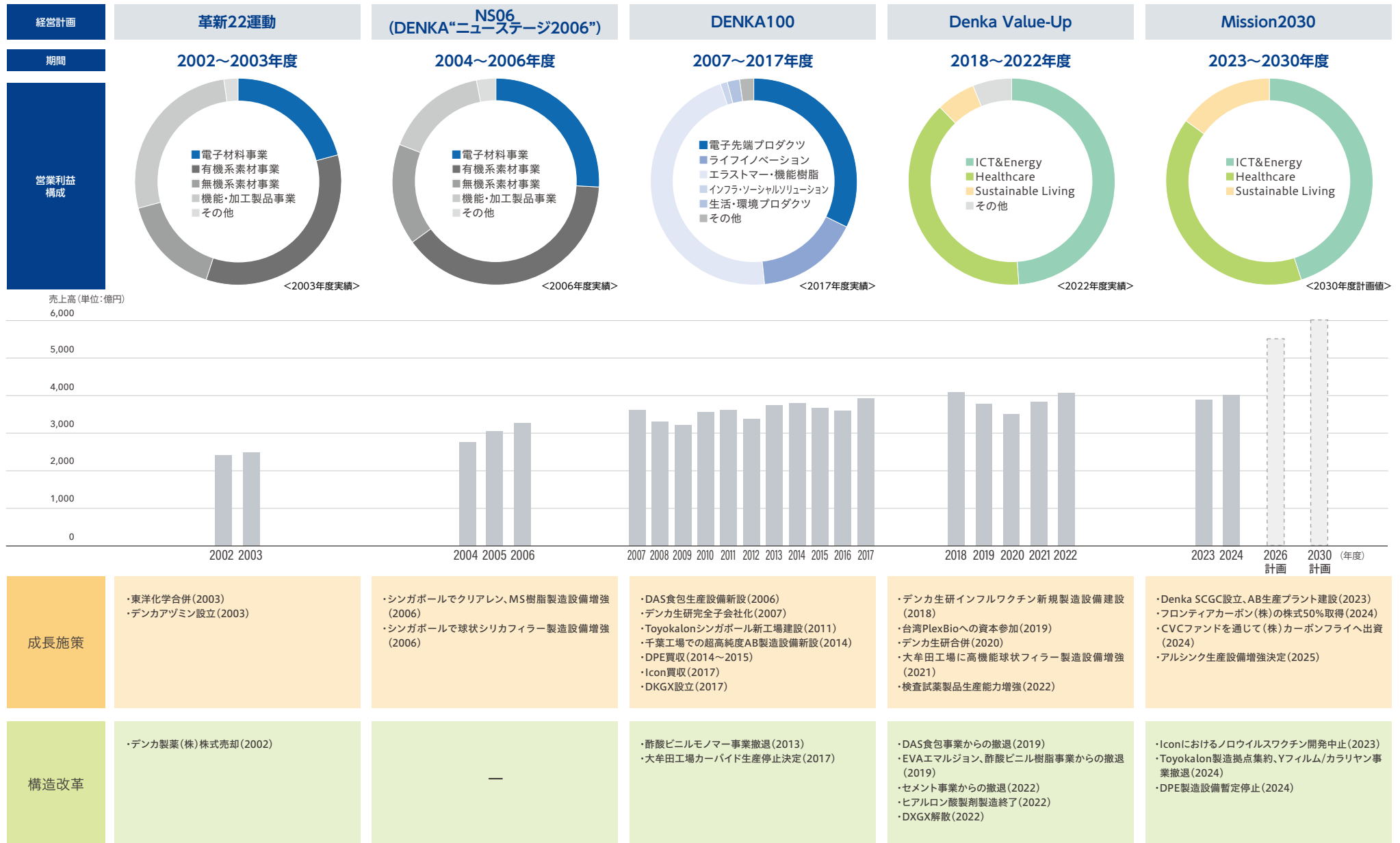
労働災害度数率 (死傷者数÷延べ労働時間×100万)



管理職における女性/ 外国籍/キャリア採用の比率



事業価値創造 ポートフォリオ変革の軌跡



人財価値創造

社員一人ひとりが自己実現と成長を実感できる企業を目指し、人財投資と制度改革を実現します。

方針	戦略	2024年度の主な取り組み
人財育成体制の強化	将来の経営層育成と、全社一貫の教育体系の構築および自ら学ぶ文化の醸成	- 自己啓発支援制度導入 - 新学習管理システム導入による研修記録の一括管理
DE&Iの推進	多様な考え方をを持った人間が活躍できる職場環境・制度・文化の醸成	- DE&I推進の全社方針の制定 - くるみん認定の取得(2回目)
健康経営と働き方改革	「明日も来たくなる職場」のための制度改革の推進	- 健康経営優良法人2024(「ホワイト500」に2年連続で認定) - 禁煙補助の拡充・強化

経営価値創造

サステナビリティ経営の観点から、企業存続の前提となる経営基盤の強化に取り組みます。

方針	戦略	これまでの主な取り組み
DX戦略・プロセス革新	ビジネスモデル・組織の変革と生産性向上、社内デジタル人財の育成	- DX戦略 ▶P56 - プロセス革新の取り組み ▶P60
人権の尊重	国連ビジネスと人権に関する指導原則および国連グローバル・コンパクトに基づく、人権方針制定と人権尊重の徹底	人権に関する考え方 ▶P91
安全最優先	グループ全体で本質安全化、ルールの整備と安全な職場環境づくりの推進	安全最優先 ▶P83
サプライチェーン・マネジメント	サプライチェーン一体となった持続的な付加価値向上	ステークホルダーとの対話 ▶P95
製品安全・品質向上	信頼される製品とサービスを提供し、社会と環境の持続的成長に貢献	品質保証マネジメント ▶P85
コーポレートガバナンス高度化	高い倫理観に基づく透明性・公正性を確保した、より高度で実効性のあるコーポレートガバナンス体制の構築	- ガバナンス ▶P71 - リスクマネジメント ▶P87 - 内部統制 ▶P90 - コンプライアンス ▶P93